

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
[専門科目] 【学校教育専攻】

解答上の注意

1. 学校教育専攻の入学試験問題は、出願時に届け出た研究指導・指導教員の専門分野により下記の表のように分かれています。「志願票に記入した研究指導名」にしたがって指定された「解答すべき設問」を解答しなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき設問
教育学研究指導	藤井 千春	設問Ⅰ (教育学)
教育史研究指導	三上 敦史	
教育哲学研究指導	坂倉 裕治	
教育内容・方法研究指導	根津 朋実	
学校経営学研究指導	菊地 栄治	
比較教育学研究指導	鴨川 明子	
教育工学研究指導	三尾 忠男	
教育社会学研究指導	吉田 文	設問Ⅱ (教育社会学・ 社会教育学)
社会教育学研究指導	小林 敦子	
社会教育学研究指導	坂内 夏子	
社会教育学研究指導	矢口 徹也	
生涯教育学研究指導	濱中 淳子	
生涯教育学研究指導	田辺 智子	
発達・教育心理学研究指導	上淵 寿	設問Ⅲ (教育心理学)
臨床心理学研究指導	堀 正士	
教育評価・測定研究指導	椎名 乾平	
障害・神経心理学研究指導	坂爪 一幸	
学校心理学研究指導	本田 恵子	
社会心理学研究指導	安達 智子	
初等教育学研究指導	河村 茂雄	設問Ⅳ (初等教育学)
初等教育学研究指導	佐藤 隆之	
初等教育学研究指導	大泉 義一	
初等教育学研究指導	佐藤 寛之	

2. 「解答すべき設問」以外を解答した場合、当該解答は「0点」となります。
3. 解答用紙の所定欄に、「設問番号」(例:「Ⅰ」・「Ⅳ」など)と「問題番号」(設問Ⅰ・Ⅲ・Ⅳでは「1」「2A」「2B」、設問Ⅱでは「1」「2」「3または4」)を必ず記入すること。また、全ての解答用紙の所定欄に受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
4. 解答用紙は、「問題番号」(設問Ⅰ・Ⅲ・Ⅳでは「1」「2A」「2B」、設問Ⅱでは「1」「2」「3または4」)別に使用すること(一つの問題で一枚使用)。
5. 解答用紙のホッチキスは、はずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
6. 問題用紙は「6枚」(本ページ含む)、解答用紙は「3枚」です。必ず枚数を確認すること。

以上

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
[専門科目] [学校教育専攻]

設問Ⅳ（初等教育学）

問題1 以下の3題中、1課題を選び、論述しなさい。

※ 論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 子どもの生活経験を重視した、学校と地域の連携について、具体例をあげて論述しなさい。
- (2) 美術教育（図画工作・美術科）で育成する創造性の特性と教育的意義について、具体例を挙げて論述しなさい。
- (3) 一般に、科学的な探究は、仮説演繹的な方法を用いることが多い。科学教育において、問題解決の過程（あるいは、探究の過程）はどのようなプロセス（学習過程）で行われているかについて、具体的な事例を挙げて論述しなさい。

問題2 A群、B群の項目についてそれぞれの指示に従って、解説しなさい。

<A群> 以下の5項目(1)～(5)中、2項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) 坪内逍遙 (2) OECD (3) 潜在的カリキュラム (4) 不登校 (5) 和魂洋才

<B群> 以下の12項目(1)～(12)中、4項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) パーカースト (2) スクリブル (3) 環境教育 (4) パフォーマンス評価
(5) シュタイナー (6) DBAE (7) デューイ・スクール (8) 視覚型と触覚型
(9) 科学の性質（科学の本質：Nature of Science） (10) 『児童の世紀』
(11) スタート・カリキュラム (12) 「つくり、つくりかえ、つくる」

